

『おぎの地域づくりをみんなで考えよう!!』 まとめ

発行：小城市 総務部 企画政策課

- 日 時：平成29年12月13日（水） 19：00～21：00
 ○場 所：牛津公民館 ホール
 ○参加者数：

	桜岡	岩松	晴田	三里	三日月	牛津	砥川	芦刈	市外	合計
一般	7	3	4	9	9	12	2	10	11	67
議員	0	1	0	0	0	2	0	1	0	4
職員	1	1	2	0	1	2	0	1	4	12
合計	8	5	6	9	10	16	2	12	15	83

次 第

1. 開会
2. あいさつ
3. 小城市の協働によるまちづくりについて
小城市 総務部 企画政策課
4. 講話
『地域コミュニティと協働の地域づくり』
講師：佐賀大学全学教育機構 教授 五十嵐勉氏
5. 「三里まちづくり協議会設立準備会」による取組み発表
三里まちづくり協議会設立準備会 代表 富永正樹氏
6. 閉会
* 市民活動団体パネル展同時開催



市長あいさつ

平成29年12月13日（水）、小城市民、小城市に関心のある方を対象に、『おぎの地域づくりをみんなで考えよう!!』と題して勉強会を開催しました。当日は、行政区の区長はじめ、市民活動団体等の皆さん83人が参加されました。

市長のあいさつで始まり、企画政策課より『小城市の協働によるまちづくり』、人口から見るこれからのまちづくり・地域づくりについて説明を行いました。

講話では、佐賀大学の五十嵐勉教授より『地域コミュニティと協働の地域づくり』と題してお話をいただきました。人口減少・高齢化・混住化、地域課題の複雑化・多様化により、地域コミュニティの衰退が危惧されている昨今、地域課題解決のための新しい協働の場と組織の創生が必要であり、少子高齢化社会を支えるのは「地域力」であると話されました。

最後に、三里まちづくり協議会設立準備会の富永正樹代表より、三里地区の取組み発表をしていただきました。準備会を設立し、住民主体のまちづくりに向けた取組みを始めたきっかけや、まちづくりアンケートの結果・まちづくりワークショップからみる今後の三里のまちづくりについて発表をしていただきました。



五十嵐教授の講話



三里まちづくり協議会設立準備会発表



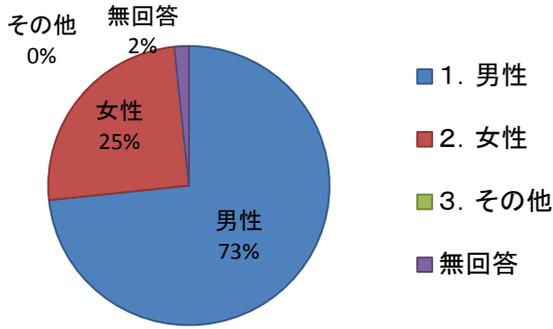
感 想

- ・ 住民主体の活動のスタートは、当事者意識であることを学べ（10～20歳代・女性・三日月）
- ・ 当事者意識を持った人たちを増やすことに意識を持たないと協働によるまちづくりは進まないと思いました（10～20歳代・男性・牛津）
- ・ 地域に誇りをもつことが地域活性化になるのでは。とても刺激になりました（70歳以上・女性・芦刈）

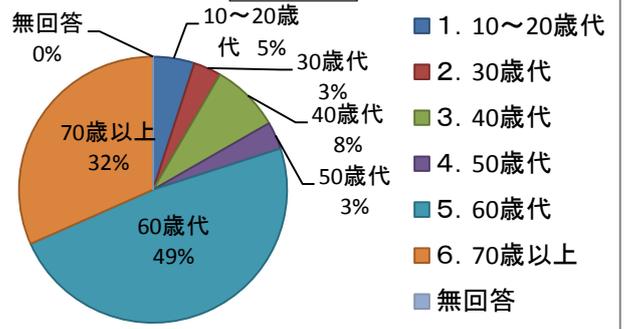
アンケート集計結果

参加者：83人 回答者：60人 回収率：72.3%

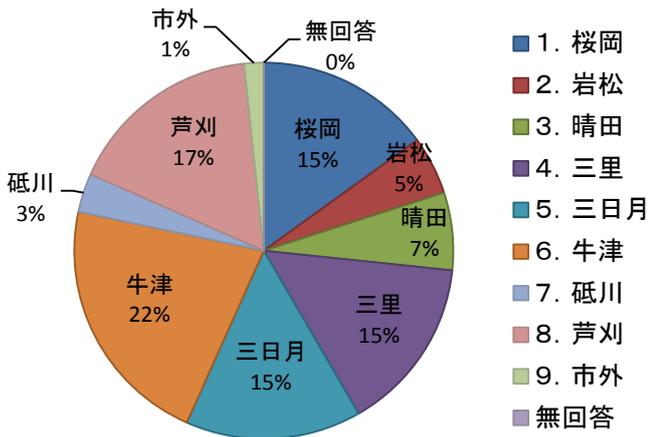
性別



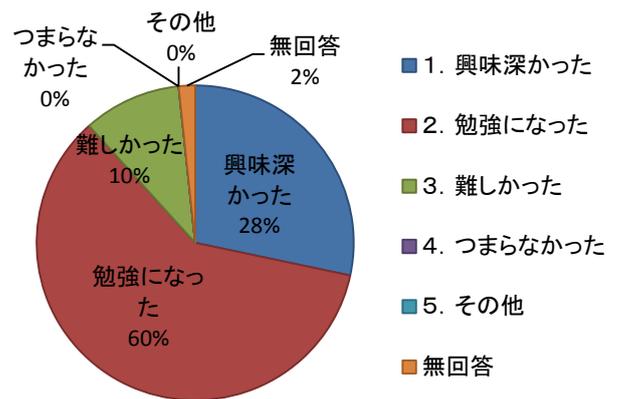
年齢



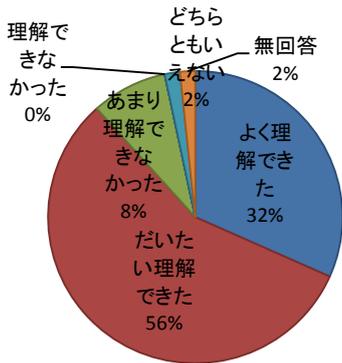
お住まいの地区



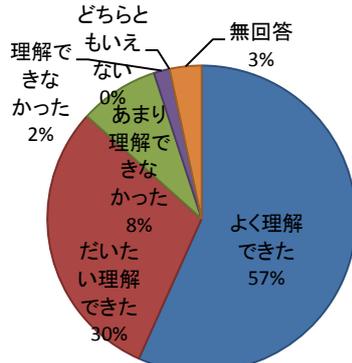
本日の感想



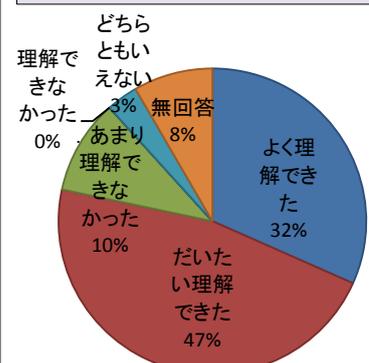
理解度(小城市の説明)



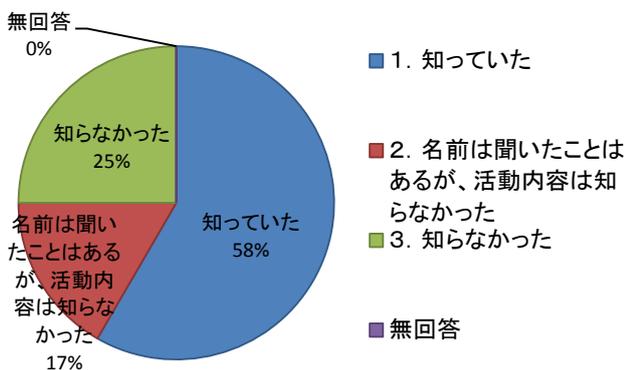
理解度(講話)



理解度(三里準備会発表)



三里準備会の活動の認知度



「住民主体のまちづくり」に向けた取組みの必要性

